

人が集まる「人」をつくる、大学。



SHIKOKU UNIVERSITY
四国大学



つむぐ、つながる、はばたく
SHIKOKU UNIVERSITY
1925 ▶ 2025 100th Anniversary

四国大学は、これまでの100年を礎に、これからの100年を創造します。

報道関係者 各位

令和7年2月10日

四国大学／四国大学短期大学部

学長 松重 和美

四国大学学園創立100周年記念事業 「人間生活科学科 デザインコース 2024年度 卒業制作展」について

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

人間生活科学科デザインコースの4年生21名が、4年間の学びの集大成として作品発表「卒業制作展」を開催します。

絵画、コンセプチュアルアート、オブジェ、デジタルイラストレーション、ダンボールアート、絵本、藍染め、インテリアデザイン、プロダクトデザインなど幅広い作品を展示します。

なお、今回は、学校法人四国大学学園創立100周年を記念して、これまで同コースで開催してきた過去の卒業制作展を、当日のダイレクトメールや要旨集の展示とともに振り返る展示を行います。

ぜひ、開催広報や当日取材をご検討くださいますよう、お願いいたします。

■日 時：令和7年2月21日（金）～24日（月）10：00～17：00

■場 所：文化の森徳島県立近代美術館1階ギャラリー

■入場料：無料



小川 日菜
「画材から生まれる極彩色の生き物たち」



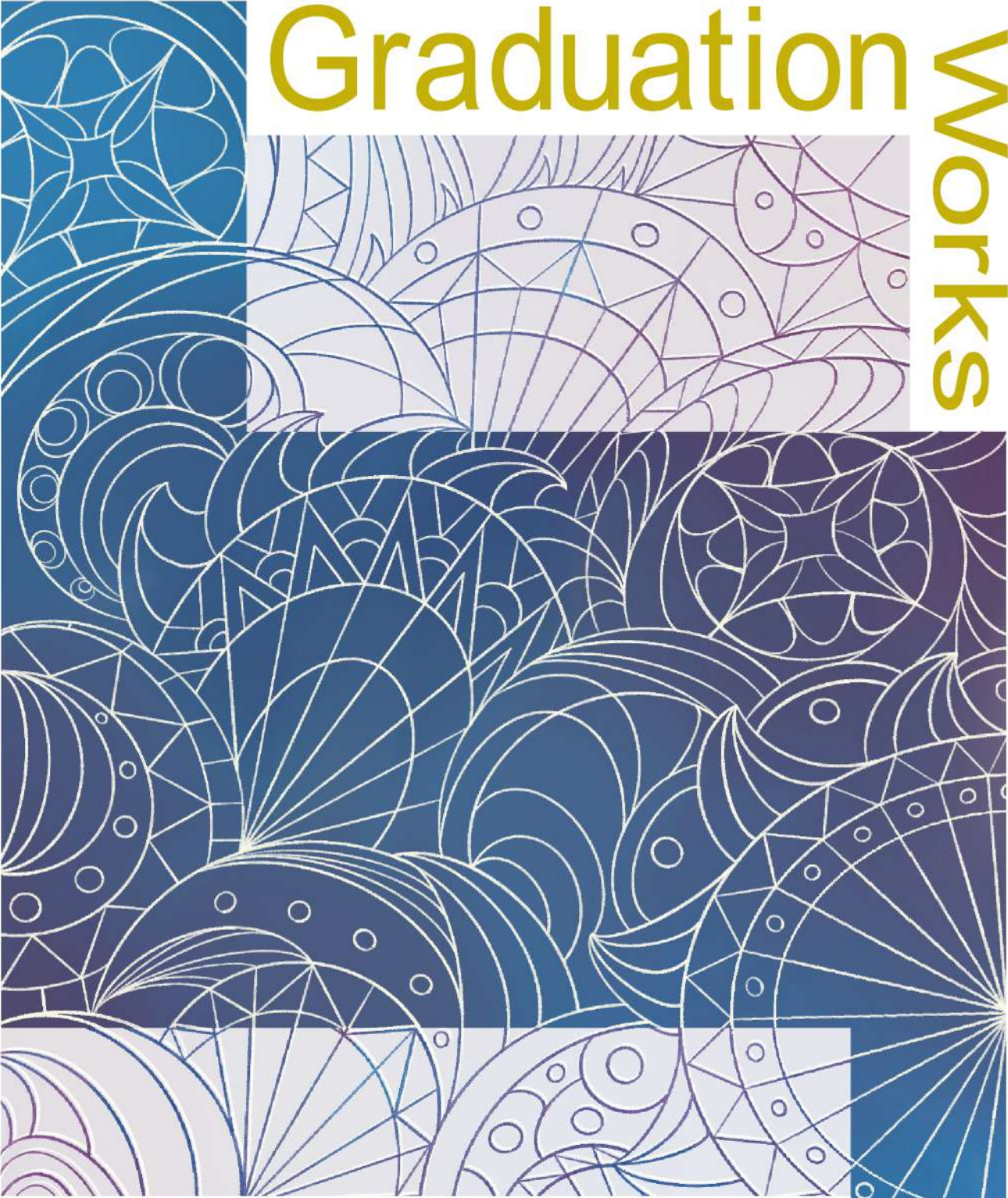
祖月輪百々
「藍の花が咲く」

<本件に関する問合せ先>

四国大学 人間生活科学科

講師 妹尾 めぐみ

seno-megumi@shikoku-u.ac.jp



Graduation Works

四国大学 生活科学部 人間生活科学科 デザインコース

2024年度 卒業制作展

Faculty of Human Life Science
Department of Human Life Science
Design Course

2025 2/21(金)-2/24(月)

10:00-17:00

徳島県立近代美術館ギャラリー1F

入場無料

Shikoku University

卒業制作作品目録

2025年 2月21日～24日

青木 碧美 「四季折々の輝き」	四季と五神をかけたオリジナルキャラクターを筆頭に様々なモチーフを取り入れたキャラクターをデザインしました。	貞政旺我 「私が残したいと思った瞬間」	私の日常生活の中にある瞬間をテーマにしました。当たり前にある時間や空間を大切に作るきっかけになればと思います。
伊月 茉奈 「擬人化デザインを通して 観察眼を磨く」	誰もがよく知るクラゲの特徴をキャラクターに落とし込んだ擬人化キャラクターのイラストを作成しました。	四宮ひなた 「人を呼ぶショップデザイン」	Photoshop、Illustrator、AdobeExpressを使ってショップデザインを制作しました。
IBRAHIM MUHAMMAD SALAM 「海と空のささやき (Whisper of the Sea and Sky)」	波と雲をモチーフにした藍染織物のモザイク作品です。インドネシアと日本という二つの国の文化の要素を組み合わせたテーマとなっています。	清水愛美 「五感を感じる体験型絵本」	布や紙を切って貼って絵本を彩ってもらい、それを展示します。ぜひ体験してみてください。
内海舞雪 「表情の魅力」	表情の捉え方の違いをテーマに、ダンボールを使用し制作しました。それぞれの作品の表情を楽しんでいただきたいです。	祖月輪百々 「藍の花が咲く」	北陸支援のチャリティーイベントで使われる衣装を藍染で制作しました。イメージは"地球の妖精"です。浴衣は柳絞りという技法で制作しました。
小川日菜 「画材から生まれる 極彩色の生き物たち」	多種多様な画材の特徴を活かして架空の生き物を色鮮やかに描きました。	武内遥香 「私の癒しの空間」	メイドカフェのコンセプトデザインをテーマとし、ロゴやメニュー等、主にCanvaを使用し制作しました。
榎原望来 「ここにいる」	架空の人物をモデルにしてアクリル画を描きました。	日野まりん 「十三年目の祈り -紡ぐ、供養のかたち-	仏壇です。今は亡き愛猫を想いながら制作に臨みました。よろしくお願ひします。
上中ひかる 「糸を解く瞬間…」	藍染のリバーシブル暖簾と藍染の浴衣を制作しました。	八木 梨紗子 「メイクは味方だ」	メイクを自己表現の手段として捉え、多様な自分を尊重するテーマで、4年間の自撮り写真をメインに用いて立体作品を制作しました。
國見 咲夢 「GORE DROP」	ただ一つの作品を作るのではなく、小さな作品を沢山作ってそれをまとめて一つの作品とする技法、平面・立体の異なるジャンルを組み合わせた作品作りを行った	山田 彩加 「special best collection 2002→2024」	今まで自分が作ってきたオリジナルキャラクター達を使って、一風変わったオリジナルキャラクター集を制作しました。
桑原賢人 「森の動物たち」	動物のミニチュア人形	和田明華 「可能性は無量大」	学生生活を支えてくれた、青春時代の曲をテーマにした作品です。アクリルで描き、紙粘土やシールなどを使ってコラージュし表現しました。
高力理加 「こころつながる絵本」	家族の繋がりがや兄弟の絆、感情の共有をテーマに、世代を超えて感情の共有ができる心温まる絵本。	田宮麻衣 「eat」	食べ物をテーマに作成しました。CLIP STUDIO PAINTで色塗りまで行い、ポスター風に仕上げました。
小西珠良 「うさぎのTeaparty」	3Dプリンターでうさぎの被り物を作って仮装パーティーの風景を再現しました。		